

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携において、以下に取り組めます。
 - ・日々のコミュニケーション、信頼関係を大切に、相互望ましい取引の実行。
 - ・省人化、省力化に努めるべく、自社だけでなく、取引先の未来を見据えた人材育成。
 - ・オープンイノベーションによる、取引先をはじめとする、産業全体の発展。
 - ・サプライチェーン全体での連携を強化することによる、リスクヘッジ。
 - ・グループ企業間での知見、ノウハウを共有することによる価値創出。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

- ・当社は、「まず、やってみる！」の精神を大切に、挑戦を通じて新たな企業価値の創造を目指します。
- ・「地域とともに、未来を築く」企業でありたいと考え、ステークホルダーとの信頼関係を大切に、取引の適正化に努めて参ります。

2026年3月19日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

一二三北路株式会社

企 業 名

代表取締役 熊 谷 一 男

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。